

ウェブ用画像の最適化

デジタルカメラなどで取った画像を補正したりするには、専用のソフトが必要です。
Jtrim はフリーソフトでありながら、ウェブサイトの画像処理には十分な機能を持ったソフトです。
ここでは、JTrim を使って画像を補正することにします。

目次

1. インストールとアンインストール	2
1.1 インストール	2
1.2 アンインストール	2
2. なぜ最適化が必要か	2
3. 補正の手順	3
3.1 画像のトリミング	3
3.2 画像のサイズ変更	3
3.3 色調を補正する	4
3.3.1 明るさの補正	4
3.3.2 シャープネスをかける	4
3.4 保存する	4

1. インストールとアンインストール

1.1 インストール

お渡ししたディスク（CD-R もしくはフロッピーディスク）の中の Jtrim フォルダ内にインストーラが入っています。それをダブルクリックするとインストーラーが起動しますので、あとはインストーラーの指示に従ってインストールしてください。

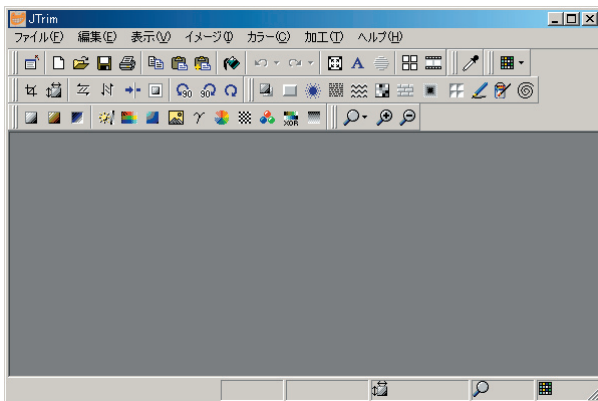


インストールに成功するとデスクトップに下記のようなアイコンができます。



このアイコンをダブルクリックして、Jtrim が起動すればインストール成功です。

Jtrim が起動した直後の初期画面は、下記のような画面です。



1.2 アンインストール

インストールされた Jtrim フォルダを削除してください。

2. なぜ最適化が必要か

最近では ADSL などの高速回線環境が一定普及していますが、半数近くの方は ISDN (64Kbps) 以下の回線でインターネットに接続しています。このときページの容量が重く、画面表示が遅いと、そのページやサイトへのアクセスを敬遠されることになります。

ウェブサイトのページでいちばん容量を食うのが画像です。ですので画像ファイルをなるべく小さい容量に抑えることは重要なポイントとなります。


またデジタルカメラで取った画像は、何の画像補正もかかっておらず、撮影時の条件や設定が悪ければ、そのまま悪い状態で撮影されます。本格的な補正はプロにしかできませんが、基本的な補正をかけるだけでも、

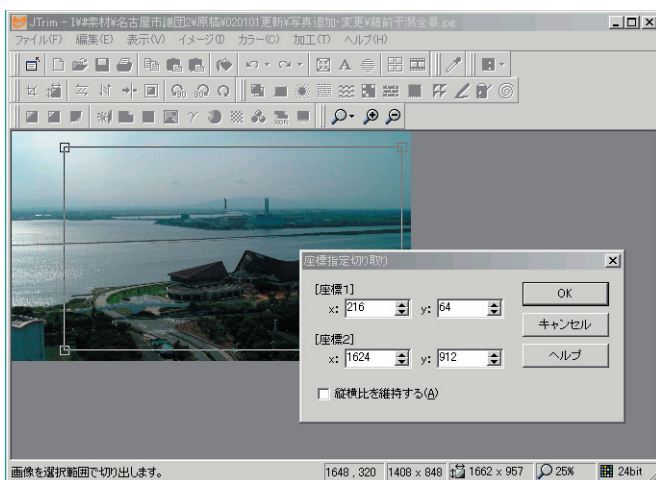
かなり画質は向上します。

ここではデジタルカメラで取った写真を、ウェブ用に補正し最適化する方法を解説します。


3. 補正の手順

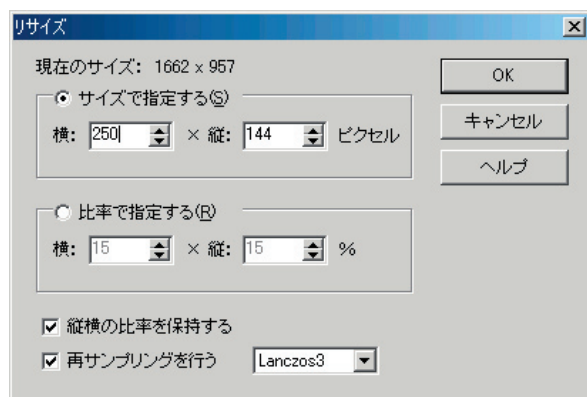
3.1 画像のトリミング

- ① Jtrim で画像を開いたら、切り抜きボタン （イメージ→切り抜き）をクリックし、四隅の□を移動させ必要な部分だけを囲みます。
- ②座標指定切り取りウインドウの【OK】ボタンを押すと不要な部分が切り抜かれます。



3.2 画像のサイズ変更

- ①リサイズボタン （イメージ→リサイズ）をクリックし表示されるリサイズウインドウで「サイズで指定」の縦横のどちらかに必要なピクセル数を入れ【OK】ボタンを押します。このときウインドウ下部の「縦横の比率を保持する」と「再サンプリングを行う:Lanczos3」の両方にチェックが入っていることを確認してください。



目安としては 縦長の画像は、150 ～ 250 ピクセル (pixel)

横長の画像は、250 ～ 350 ピクセル (pixel) くらいが妥当な数値だと思います。

3.3 色調を補正する

3.3.1 明るさの補正

①メニューバーから [カラー] → [明るさ / コントラスト] を選びます。



②明るさのスライダーを動かしてみます。右にずらすと明るくなり、左にずらすと暗くなります。このとき、最も白い部分の色が飛んでしまわないように注意してください。

3.3.2 シャープネスをかける

メニューバーから [加工] → [シャープにする] を選びます。表示された画面でレベルを1にしてみます。【OK】ボタンを押してみて画質が改善されなかったり、悪くなってしまった場合は [編集] → [元に戻す (Ctrl+Z)] で取り消します。

3.4 保存する

補正済みの画像をウェブ用に保存します。デジタルカメラの画像は JPEG 画像なので、圧縮率を変えて容量を小さくするわけですが、圧縮率を上げると画質が落ちますので、そのバランスを見ながら圧縮率を決めます。最終的な画像の容量が 20KB 前半くらいまでになればOKです。30KB はなるべく超えないようにした方が、ページの表示が早くなります。

- ① [イメージ] → [JPEG 品質] を選びます。
- ② 「品質を数値で指定する」の方にチェックを入れ、数字を 80 にします。
- ③ [ファイル] → [名前をつけて保存] を選び保存します。

名前をつけて保存を選べば、オリジナルの画像を残したまま、編集した画像を別に保存できますので、なるべく保存するときは「名前をつけて保存」を使用してください。

Self-Update をお使いの場合は、ファイル名は必ず半角英数字でつけてください（全角文字は使わないでください）。